

GREEN PARTNER 2022

Mark Guideline

グリーンパートナー2022

マークガイドライン ver.1.1 | May 2022



このマニュアルはマークの
基本的な設定と運用についてガイドラインを示したものです。
本マークは、森林整備を通じて脱炭素に貢献する証として
「グリーンパートナー」が取組のPRに使用することで
森林整備の輪の拡大につなげていくことを狙いとしています。

そのため、マークは一貫性を保ち使用されることが必要です。
マークの使用者はこのガイドラインを参考に
「明確な視認性」と「忠実な再現性」を厳守してください。

林 野 庁

01 マーク

マークのデータは、
変形・加工せず、そのまま利用することを原則とします。
必ず林野庁より提供したデータを利用してください。
また、使用媒体でカラー表現が不可の場合、
1色表示が使用できます。



4色表示



1色表示



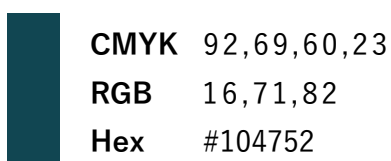
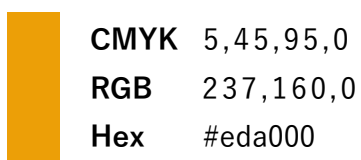
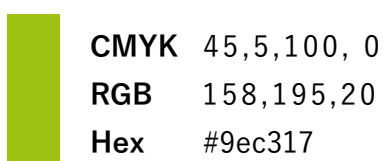
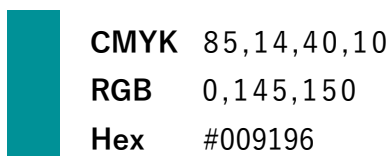
反転

02 カラー表現

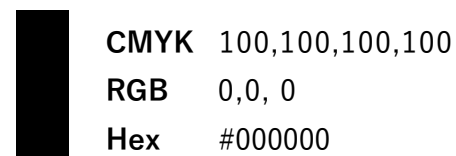
マークの使用に際しては、
仕上がり色が指定の色になるように正確に再現してください。



4 色表示



1 色表示



03 アイソレーション（保護エリア）と最小使用サイズ

マークを表示する際には、
他の要素に干渉されないように周辺に保護エリアを設けてください。
この領域内には原則として
他のデザイン要素や文字などを表示してはいけません。
最小使用サイズには制限はありませんが、
文字要素の可読性を保てるサイズでご使用ください。

保護エリア



04 マーク利用禁止事項

マークの一貫性を保ち、取組の認知度を向上するために、
認められていない色、形での表示・変更をおこなわないよう、
禁止例を参考に利用してください。



× 変形させない



× フォント・色を
変えない

GREEN
PARTNER 2022
JAPAN

× 省略しない



× 表示色を変えない



× トリミングしない



× 要素を変えない



× マークの視認性が
悪い背景の上に
表示しない



◎ 白ブチやドロップシャドウなど
視認性を保つための加工は可能

